

医学情報の研究利用に関するお知らせ

課 題 名	播種性血管内凝固（D I C）に対してリコモジュリンを使用した症例の調査
	J R九州病院で 2009 年度以降に播種性血管内凝固（D I C）の際にリコモジュリンの使用を受けた患者さんについてカルテから情報を抽出し、集計します。
目 的	播種性血管内凝固（D I C）は非常に予後が悪い病態として知られていたが、ヒトトロンボモジュリンアルファ遺伝子組換え製剤（リコモジュリン）が出現し、治療成績が向上している。しかし、固形癌患者のD I Cに対する臨床成績はほとんど詳細に検討されていません。当院の播種性血管内凝固（D I C）の際にリコモジュリンの使用を受けた患者さんについて調査し、問題点を把握し臨床成績向上を図ります。
対 象	J R九州病院でD I Cに対してリコモジュリン治療を受けた患者
調査方法	カルテ情報から患者さんのデータベースを作成します。D I Cからの離脱率、予後、基礎疾患、悪性疾患罹患の有無、治療歴について後方視的に調査解析します。良性疾患と悪性疾患の比較、癌腫ごとの比較を行い、固形癌患者のD I Cの特徴について考察します。
個人情報について	データの保護に関しては個人情報保護法に準じて行い、集めたデータから個人が特定されるような情報（氏名、住所など）は一切含まれません。また、研究の結果が発表される場合でも個人を特定できるような内容は一切ありません。

上記の研究に当てはまると思われる方で、当院に保管されているご自身の診療情報を研究に使わないで欲しい、というご希望があれば、【お問い合わせ先】の担当医までお申し出いただきますようお願いいたします。

なお、このお知らせは、平成 29 年 12 月 31 日まで院内に掲示いたします。この間に意志表示がなかった方を調査対象とさせていただきます。また、研究への拒否の意志を表明される等、いかなる場合でも不利益を被ることはありません。

【お問い合わせ先】

J R九州病院 外科 各担当医 または 研究担当 自見 政一郎

電 話 : 093-381-5661